

ピリオドスコア・戦評 決勝リーグ その1

2013/6/22

Game		Team	1Q	2Q	3Q	4Q	OT	Total	Game		Team	1Q	2Q	3Q	4Q	OT	Total
A5	201	女 昭和学院	31	33	26	34		124	B5	242	女 千葉英和	19	15	16	14		64
	222	市立柏	13	12	24	11		60		282	千葉経大附	17	15	16	19		67
<p>両チームともマンツーマンでスタート。先制点は昭和学院、落ち着いたシュートで点差を広げていく。市立柏のファールもあり1Qで18点差をつける。2Q、市立柏#18が3Pを決め流れに乗るが、昭和学院は#12を中心に攻め点差を広げる。昭和学院の積極的なディフェンスで市立柏は思うように攻められず得点が伸びない。3Qも昭和学院の粘り強いディフェンスに対し市立柏は攻めあくみ点差は広がる。4Q、昭和学院は早いバス回しから#11の3Pが決まり完全に流れを掴む。市立柏も積極的に攻めるが点差はちじまらず。昭和学院#14のプザービーターも決まり124-60で昭和学院が大勝した。</p>									<p>両チームともマンツーマンでスタート。立ち上がり千葉英和はボールを回して得点を重ね、千葉経大附は#13を中心に加点していく。前半はわずかに英和リードで終了。3Q千葉経大附は#4、#11、#13を中心に1点差まで詰め寄るが千葉英和が終了間際フリースローをしっかりと決め50-48と英和リードで4Qへ。4Q、開始2分で千葉経大附が集中力を見せ逆転、流れに乗るが、残り4分で#11が5ファールで退場。このチャンスに千葉英和が一気に1点差まで詰めるが千葉経大附は落ち着いて対処し追いつかず。接戦をものにした千葉経大附が67-64で勝利した。</p>								
A6	101	男 市立船橋	27	26	29	29		111	B6	142	男 幕張総合	14	23	12	15	6	70
	122	東海大浦安	16	12	17	16		61		182	柏日体	14	16	16	18	12	76
<p>序盤、市立船橋は固いディフェンスから#16、#17を中心に得点を伸ばす。残り4分8-18となった時点で東海大浦安がTO。その後、2分間は互いに点を取れなかったが、最後の2分間は点の取り合いとなって27-16市立船橋のリードで1Q終了。2Q東海大浦安は1-3-1ゾーンで流れを変えようとするが、市立船橋はゴール下を制し着実に加点し53-28で前半終了。後半、東海大浦安は#16の連続得点で追撃を図るが、市立船橋はオールコートマンツーマンプレスで対抗。中盤4分間、相手を無得点に抑えて一気にゲームを制し、東海大浦安を圧倒した。</p>									<p>両チームマンツーマンで試合開始。立ち上がりお互いにシュートが決まらずロースコアの展開となり14対14で終了。2Q幕張は#8の3Pを中心に加点していく。対する柏日体は#10のファールが高みペースがつかめず37-30幕張総合リードで終了。3Q柏日体#10がコートに戻るとペースを掴み2点差まで追いつく。幕張総合は#6のジャンプシュートで何とか踏ん張り49-46幕張3点リードで3Q終了。4Q、柏日体は#10び活躍で残り5分22秒逆転に成功。その後、お互い譲らず残り1分同点。その後は1本ずつシュートを放つが決まらずそのまま延長戦へ。開始直後柏日体#4の連続得点で先行するが、幕張も食らいつき残り27秒柏日体2点リード。幕張総合#15のシュートが外れ70-76で柏日体が接戦をものした。</p>								